

令和7年度「ハングル」シラバス

| 科目名 | 必修・選択 | 単位数 | 類型 |
|-------------|----------------------------------|-----|----|
| ハングル | 選択 | 2単位 | GC |
| 教科書 副教材等 | 高校生のための韓国朝鮮語 新・好きやねんハングル I (白帝社) | | |

1 学習目標

第2外国語として韓国・朝鮮語（以下韓国語といいます）を学び、社会に出て国際人として活躍していくということを最終目標とし、この科目ではその基本をしっかりと学習します。韓国語を学ぶための基礎となるハングル文字の読み書きを習得し、さらに単語、基本文法を学習し基本会話力を身につけます。

2 学習概要

- ア 韓国語の文字の仕組みを学び、文字の読み書きや発音を練習し、基本文法を覚える
- イ 自分のことや身近な話題で簡単な会話表現を学習する
- ウ 韓国の社会や文化などに触れながら理解を深める

3 学習方法

(1) 授業への取組

韓国語の基礎として実際に韓国語を読み、書き、聞き、話すための必要な最低限の知識を身につけ、ペアワークを通じて積極的に会話の練習を行います。小テストも定期的に行います。

(2) 家庭学習

授業で学んだことを学習し、繰り返し練習するようにします。

(3) 学力向上のために

日常生活の場面で、韓国語の文化に関連した単語、学習した単語、会話などを意識して使うように心がけること。

4 評価について

(1) 評価方法

「知識・技能 (①)」、「思考力・判断力・表現力 (②)」、「学びに向かう人間性 (③)」の3観点で評価を行います。

具体的に評価方法以下の通りです。

- ・定期考査（期末考査）……………①、②
- ・授業中の確認テスト（ペーパー）または発表（口頭）……………①、②、③
- ・授業中の発問に対する応答……………①、②、③
- ・授業に対する姿勢や態度……………②、③
- ・課題や提出物等の提出状況……………①、②、③

(2) 評価規準

| | 知識・技能 (①) | 思考力・判断力・表現力 (②) | 学びに向かう人間性 (③) |
|----------------|---|--|--|
| 評価基準 (ハングル) | ○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、3領域（話すこと [やりとり]、話すこと [発表]、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。 | ○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。 | ○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 |

上記の項目を勘案し、単元及び学期、学年の評価とします。

5 学習計画

| 学期 | 単元名 | 学習のねらい (内容のまとめりごと) | 検査等 | |
|-------------|--|--|--|-------------------|
| 1 学 期 | 「韓国朝鮮語について」 (8-10) 「文字と発音」より ・基本的な母音と子音 (1-4, 6) ・濁る音 (5) | ・韓国朝鮮語が話される国と地域を紹介し、ハングルの特徴・仕組みについて説明する。 ・基本母音と子音の発音を指導し、それを組み合わせた文字の読み・書きを練習させる。 | ・基本母音の発音ができているか。基本子音の呼び名が言えるか。 ・基本母音・子音を組み合わせさせた文字及び単語が読めるか。 | 期末 考 査 |
| | 「文字と発音」より ・二重母音 (8, 9) ・激音・濃音 (7, 10) ・パッチム (12~14) ・連音、激音化、濃音化 (15, 16) | ・二重母音とパッチムの発音を指導し、それを組み合わせた文字及び単語の読み・書きを練習させる。発音の変化について説明し、理解させる。 | ・二重母音・子音 (激音・濃音)・パッチムの発音ができているか。それを組み合わせた文字及び単語が読めるか。発音の変化について理解したか。 | |
| | ・マレボジャ 「会話と文法」より ・第1課「私は~です」 ・第2課「家はどこですか」 ・第3課「誕生日はいつですか」 | ・基本あいさつの言葉を指導し、練習させる。 ・助詞~は~는/은、~です입니다について学び、簡単な自己紹介を学習する。 ・漢数詞 (1~10) について学び、「~月日」「~日」をつけて月日の表し方を練習させる。 ・疑問詞について学習する | ・韓国語で自己紹介ができるか。家がどこか言えるか。 ・自分の誕生日と電話番号が言えるか。 ・期末テストを行い、各課の単語を覚えているか、文法を理解しているかテストする。 | |
| | ・第4課「食堂は体育館のとなりにあります」 | ・学校の施設や教室の有無、その位置などを簡単に紹介させる。 ・食堂のメニューについて、よく食べるものや人気のあるものを紹介させる。 ・ある・ない (存在詞) と助詞を覚える。 | ・学習した疑問詞を使って韓国語で質問ができるか。 ・学習した存在詞、位置名詞を使って韓国文が言えるか。 | |
| 2 学 期 | ・第5課「姉のです」 | ・指定詞「~この이~その그~あの저」・固有数字 (1~10) + 助数詞について学習する。 ・時刻の表現 (~時~分) について学習する。 | ・韓国語で個数を数えられるか。時刻、年齢などが言えるか。単語を覚えているか。 | 期末 考 査 |
| | ・第6課 「何がしたいですか」 ・第7課「日曜日にはギターの練習をします」 | ・用言 (動詞や形容詞) について学び、「~がしたい~고 싶다」について学習する。 ・自分の一日について、起きてから寝るまでを少し詳しく発表してみる。 | ・希望や願望が言えるか。 ・自分の一日を書いたシートを作成し、発表できるか。 | |
| | ・第8課 「何を食べますか」 | ・用言 (動詞や形容詞) の해요形 (2) を学習する。 ・否定の表現について学習する。 | ・「해요体」で言えるか。 ・期末テストを行い、各課の単語を覚えているか、文法理解しているかテストする。 | |
| | ・第9課 「京橋駅で会いましょう」 | ・第7課、第8課に続き、해요形 (3) について学習する。 ・手段を表す助詞「~で~로/으로」について学習する。 | ・해요形3の作り方を理解し、言えるか。 | |
| 3 学 期 | ・第10課「舞子さんは見ることができませんでした」 | ・過去形の아/어形 + ㅂ니다/ㅂ니다/ㅂ니다と不可能の意味「~できないㅂ니다」について学習する。 | ・用言の原形をもって過去形が作れるか。 ・韓国語の不可能の表現ができるか。 | 学年 末 考 査 |
| | ・第10課 | | ・学年末テストを行い、各課の単語を覚えているか、文法を理解しているか、テストする。 | |
| | 会話の練習 | ・1年間学習した文法内容に基づいて韓国語で会話を展開してみる。 | | |